

利島村（東京都）



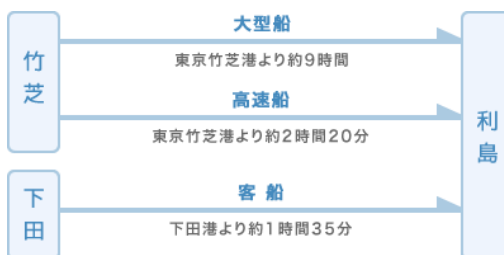
©利島村

利島は、東京から南に約140kmに位置する、周囲約8kmの小さな島です。島全体が椿林に覆われており、その数は約20万本とも言われています。段々畑状に造成された椿林は森林というよりもむしろ手入れされた庭園のよう。世界的にも類例のない珍しい景観です。冬になれば、島中で咲き誇る椿の花を見ることができます。

利島村HP <https://www.toshimamura.org>



海からのアクセス



空からのアクセス



観光情報



椿山

島の約80%がヤブツバキに覆われていて、強い季節風が吹く冬の利島を守ってきました。ヤブツバキの実を絞って作る椿油は、江戸時代には年貢して納められていた歴史があります。島中に広がるヤブツバキの段々畑は、ここでしか見れない景色です。

住所：〒100-0301 東京都利島村

電話番号：04992-9-0011（利島村役場）

料金：無料

アクセス：利島港から徒歩で約15分程度

ホームページURL：

<http://www.toshimamura.org/>



島からのお取り寄せ



神代椿 -金-

利島藪椿の完熟種子だけを使用した、100%植物由来のオーガニックオイルです。絞られたオイルからフィルターで丁寧に塵やゴミを取り除き、脱酸だけを施すことで、椿油の成分、色、香りを大事に残しました。トロツとした質感ですが、すぐに肌にすっと馴染むため、髪に使用しても肌に使用してもベタつきません。

値段：1,980円（税込）
お届け日：発送日の翌日～翌々日



さくゆり<華>17度

伊豆諸島だけに自生している山百合の一種・さくゆりを使った焼酎。さくゆり17度<華>は焼酎ビギナーや女性向けの度数に仕上がっています。サラツとした味わいで、どんなお食事にも合います。冷やして飲むのがおすすめ！氷をたくさん入れたシャンパングラスでどうぞ！

値段：1,650円（税込）
お届け日：発送日の翌日～翌々日

通販サイトURL

- ①<https://ja-toshima.jp>
- ②<https://www.furusato-tax.jp/city/product/13362/>

ふるさと納税

ふるさと納税サイトURL

<https://www.furusato-tax.jp/city/product/13362>



島での暮らし



・利島は、伊豆諸島の中で都心から2番目に近い島ですが、船便の就航率は高くありません。冬場には季節風の影響で、一週間近く船便が途絶えることもあります。



・人口が300人と少ないため、人と人との距離がとにかく近い環境です。



・盆踊り大会、運動会、文化祭、村内清掃等、年間通して行事はいろいろあります。全て村をあげての行事のため、多くの方が参加します。



・移住支援は特に行っていません。



・第一次産業（農業・水産業）については、新規参入がとても難しい状況です。



・求人に関しては、社員・職員に欠員が出た場合に募集しています。



・利島村求人情報

<https://www.toshimamura.org/about/job.html>



その他



【くらし】

利島は、面積の約8割が椿に覆われている島で、椿油の生産量が全国屈指で、約250年の歴史があります。島の形は円錐型をしていて、箸突き立てのような栈橋のため、冬には1週間近く船が着かないことも。そのため、一人暮らしでも家族用冷蔵庫は必需品。周囲8キロの小さな島ですが、高低差が激しいため、移動には車が欠かせません。島の近くにイルカが棲みついています。

【伝統・文化】

島の氏神様を祭る阿豆佐和気命神社の社殿は1760年に建造されたと伝わる利島最古の建物です。明治まで世襲されていた名前が、屋号として現在残っていて、日常の会話で相手のことを屋号で呼び合う独特の文化が残っています。

「梅田、前田、藤井」の名字が多いので、屋号が分からないと会話が成り立たない側面もあります。移住者は慣れるまでが大変ですが、それも島の醍醐味として楽しんでいただければと思います。

【動植物】

島の約8割が椿の利島ですが、集落の反対側（島の南側）に行くと極相林帯といわれる原生林の森が残っています。ズダジイ（シイの一種）などの巨木に触れながら散策をすることができます。世界最大のユリと言われるサクユリは梅雨時期に多く見ることができます。大きいものになると、花の直径30cm、幹の高さが2m以上になります。

【ひと】

人口は325人。20～40代の約80%がターンです。

【イベント】

毎年8月13日、14日に盆踊り大会と花火大会を開催しています。屋台は全てボランティアスタッフで行っており、若い世代が手作りでお祭りを作り、盛り上げています。花火大会では都内で3カ所しか打ち上げていない1.5尺玉を見ることができます。都会の花火大会のような場所取りではなく、お子様連れでも落ち着いて見ることができます。打ち上げ総数は毎年約400発です。

